



こだま

高川公民館  
KODAMA

高川地区キャッチフレーズ  
～高川で“わく わく わく”  
湯がわく 和がわく 笑顔わく  
TEL 83-1001 FAX 83-0486

## 入荷図書のお知らせ

- ◆朱色の化身 《塩田 武志》
- ◆ぞうになったうそ 《ティエリー・ロブレイト》
- ◆四国 '23 《まっぷるマガジン》
- ◆ラーメンのおうさま 《山本 祐司》
- ◆エダマメ. インゲン. ラッカセイ. エンドウ 《藤田 智》
- ◆ぼくのねこ 《鈴木 のりたけ》
- ◆学校では教えてくれなかった社会で生きていくために知っておきたい知識 《泉 美智子》
- ◆くらべるえほん たべもの 《ちかつ たけお》
- ◆ロジカル電子レンジ調理 《前田 量子》
- ◆わら細工 生活用具としめ飾り 《瀧本 広子・大浦 佳代》
- ◆エレジー 《赤松 利市》

## ビオトープ観察会

高川婦人会環境教室と川津南維新の会による「ビオトープ観察会」を高川地区内の高校生以下を対象に今年も実施する予定です。詳細はおってお知らせいたします。

日時：8月11日（木・祝日） 9時～

場所：安尾地区・川津南分館



## 高野子防災訓練 川津南避難訓練

平時から備えることで、防災意識のさらなる高揚を図り、自助・共助の大切さを再確認することで、災害に強い高川をつくるために実施します。皆さまのご参加をお願いします。

訓練日時：7月17日（日）

訓練時間：午前（高野子）約2時間  
午後（川津南）約2時間



訓練内容：詳細はおってお知らせいたします。

## 防災に重要な『自助』『共助』『公助』

『自助』…防災の基本は自助。自分の命は自分で守る、何とかする。防災グッズの備えや家具類の転倒防止策など、自分でできる備えが必要です。

『共助』…自分や家族だけでなく、隣近所や自治会などの小さなコミュニティーで体制を整備したり、災害時に支えあうことです。

『公助』…行政からの支援、救助。大規模災害発生時には公助までに3日間を要すると言われており、その間を支えるのが自助、共助だと言われています。

## 防災対策は大丈夫ですか

雨の多い季節がやって参りました。普段からの災害対策準備に加え、大雨などの災害が発生しそうな状況の時は、テレビやラジオ等を利用し情報収集するとともに地域の避難情報に注意し、早めの行動をお願いします。